

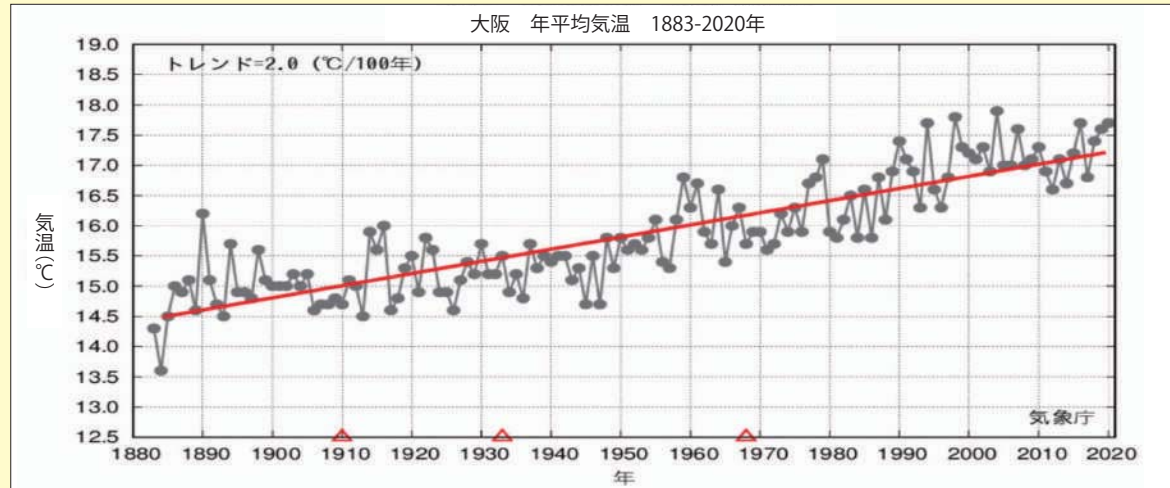
# 大阪市では気候変動への適応に向けた取組みとして、人の健康への影響等を軽減する対策を実施しています

大阪の年平均気温が上昇し、熱帯夜(夜間の最低気温が25℃以上の日)も毎年観測されています。地球温暖化に伴う気候変動に加えて、都市部ではヒートアイランド現象の影響を強く受けるため、気温上昇による熱中症の救急搬送者数が増加することが予想されます。将来の気候変動の影響を見据え、私たち一人ひとりが今すぐに取り組めることから始めましょう。

Check!

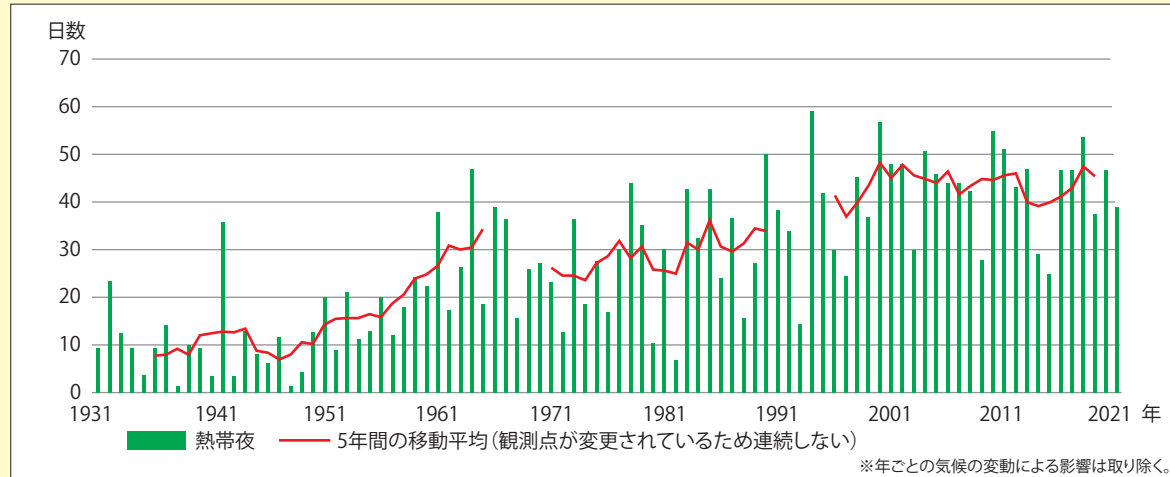
## 地球温暖化 & ヒートアイランド現象による影響

■大阪の年平均気温の推移

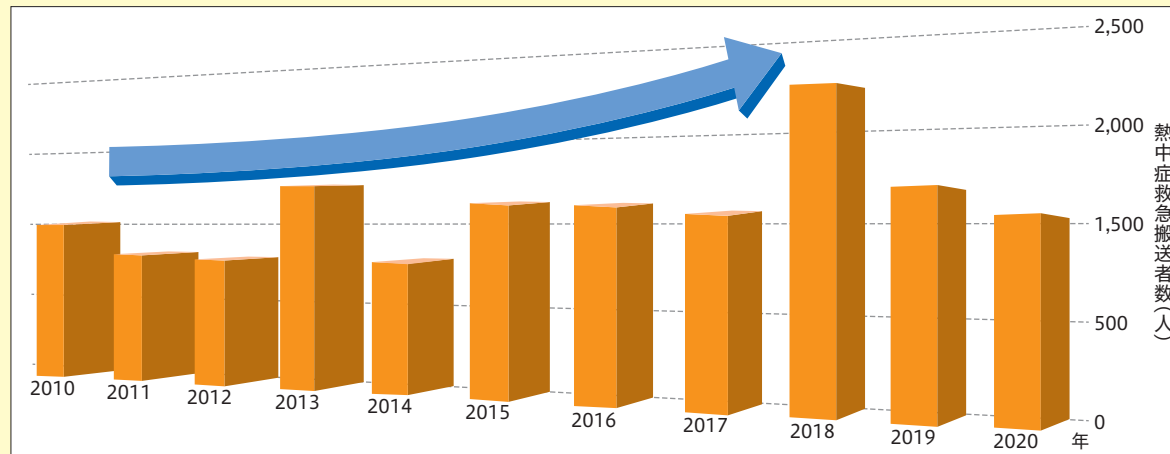


出典:「気候変動適応情報プラットフォーム」(https://adaptation-platform.nies.go.jp/map/Osaka/index\_past.html)

■大阪市内における熱帯夜日数の経年変化(1931~2021)



■大阪市内の熱中症による救急搬送者数



## 新しい生活様式での熱中症予防行動

Point!  
01



こまめに水分をとりましょう

Point!  
02



暑さを避けましょう

Point!  
03



適宜マスクをはずしましょう

⚠ 高齢者は特に注意が必要です。熱中症になりにくい環境づくりに取り組みましょう。

## 大阪打ち水大作戦

打ち水は、道路や庭に水をまいて夏の涼を得ることができる、身近なヒートアイランド対策です。一般的に、朝夕の比較的気温が低い時間帯に打ち水を行うことで、地面の温度上昇を抑制する効果を持続させることができます。

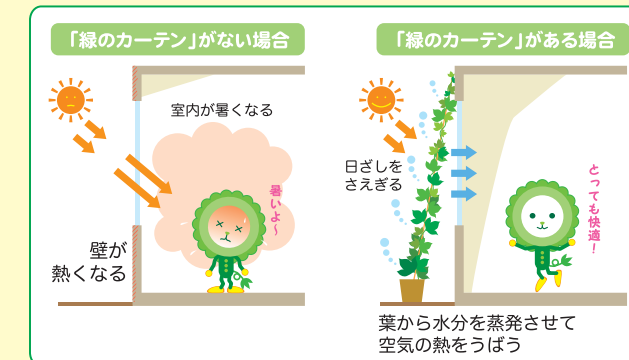
## 打ち水用品の貸し出しを行っています

大阪市では、打ち水に取り組んでいただける地域及び市内の事業者の皆様へ、打ち水に必要なバケツ、ひしゃく、のぼりなどの用品の貸し出しを行っています。

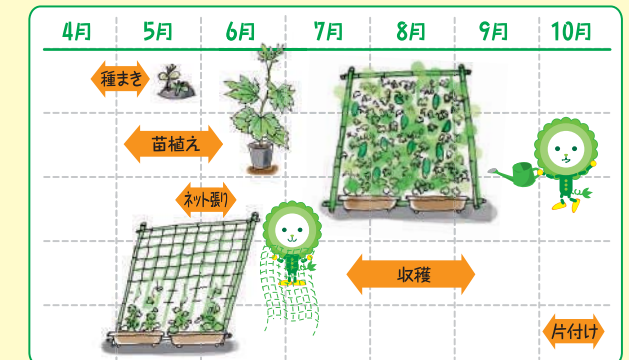
## 緑のカーテン&カーペット

日当たりの良い窓際を、アサガオなどのつる性の植物で覆う「緑のカーテン」や、建物の屋上でサツマイモなどを育てる「緑のカーペット」は、夏の強い日差しをさえぎる効果があります。大阪市では、ヒートアイランド対策の一環として推進しています。

### ■どんな効果があるの?



### ■栽培スケジュール



Check!

## 大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム

産学官民が連携してヒートアイランド対策に取り組む大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム(大阪HITEC)と協力し、ヒートアイランド対策技術の開発や技術の認証を促進するとともに、優れた対策技術の普及啓発を進めていきます。



大阪HITECのホームページはこちら

